

# 請願・陳情参考資料

平成25年6月7日

未来づくり推進局

受理番号 (受理年月日)	所 管	件名及び提出者	現 状 と 県 の 取 組 状 況
25年-13 (H25.6.6)	未来づくり 推進	<p>MV-22オスプレイの配備と低空飛行訓練の中止を求める意見書提出の請願について</p> <p>米子市目久美町236番地 上杉ビル1F 憲法9条世界へ未来へとっとり連絡会</p> <p>世話人 國歳眞臣 池原正雄 泉谷喜良子 金 泰鎮 千石知芳 生田幸広</p>	<p>【現状】</p> <p>◇本県における米軍機の低空飛行の状況 米軍が低空飛行訓練を実施するルートのひとつとして存在が推定されている中国山地周辺の「ブラウンルート」近辺において、米軍機と思われる機体の目撃情報がたびたび寄せられている。</p> <p>◇オスプレイの訓練状況 平成25年3月に、山口県の岩国基地へ初飛来して以降、たびたび岩国基地を利用した飛行訓練が実施されている。直近では6月4日に3機が岩国基地へ飛来し、報道によると四国周辺の「オレンジルート」を使用し訓練をしている模様。</p> <p>【県の取組状況】</p> <p>◇米軍機の低空飛行への対応 本県では、米軍機と思われるジェット戦闘機の低空飛行の目撃情報があれば、被害などの状況を含め、県及び中国四国防衛局美保防衛事務所に報告いただくよう市町村にお願いしている。このような情報が寄せられる都度、外務省(北米局 日米安全保障条約課 日米地位協定室)に、低空飛行訓練の中止等適切な措置を取るよう要請している。</p> <p>◇オスプレイの低空飛行訓練に係る対応 本年3月の本土での初の飛行訓練を受けて、県は緊急に庁内連絡会議を開催し、対応等について協議した(3月5日)。 〔庁内連絡会議での決定事項〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民の安心が得られるように、市町村と連携して監視体制を準備しておくとともに、目撃情報があった場合は、県は速やかに外務省に対して通報する</li> <li>・警戒を怠らず、何らかの問題が起これば、政府を通じて申し入れを行う</li> </ul> <p>また、全国知事会や中国地方知事会のみならず本県単独でも政府に対して、関係自治体への情報提供や、日米両政府が合意している飛行高度の順守など、安全に万全を期すよう米軍に働きかけるよう要望している(4月24日、知事が防衛省、外務省に対して要望を行った)。</p>